

農地集約先進地視察オンライン研修会を開催！

～農地集約による水田農業の作業効率向上に向けて～

香取農業事務所改良普及課 令和4年2月21日発

香取地域では高齢化等による離農者の増加に伴い、大規模水稻農家に農地が集まっており、今後規模拡大に対応していくためには、農地集約による作業効率化が不可欠です。そこで農業事務所では、農地交換による農地集約、集約後のスマート農業を実践している先進事例を学ぶことを目的とし、一ノ分目新田地区土地利用協議会、JA かとり東庄水稻部会を対象に研修会を開催したところ、農家24名、関係機関6名の出席がありました。

研修は3か所を結ぶオンラインで開催し、茨城県下妻市農政課および株式会社ライス&グリーン石島より、農地集約化の取組方法と集約後の営農状況についての講演と質疑応答を実施しました。参加者からは、集約化による効果や耕作条件改善の方法等について積極的な質問が出され、充実した研修となりました。農業事務所では引き続き関係機関と連携しながら担い手の農地集約、規模拡大に向けた検討を支援していきます。



香取会場の様子



東庄会場の様子